

## 令和3年度 第1回長野市社会教育委員会議 要旨

【日 時】 令和3年7月12日（月） 午後1時30分から

【場 所】 長野市職員会館3階会議室

【出席者】 委員 山岸委員長 伊藤副委員長 林委員 小島委員 小松委員 重野委員  
長澤委員 吉澤委員 小松委員 福田委員

職員 丸山教育長 樋口教育次長 勝野教育次長 前島文化財課長 内山人  
権・男女共同参画課長 石井長野図書館長 石坂南部図書館長 成田博  
物館長補佐 中村松代文化施設等管理事務所長 大井埋蔵文化財センタ  
ー所長 岩下中条交流センター所長 小池家庭・地域学びの課長 堀内  
家庭・地域学びの課長補佐 前田家庭・地域学びの課長補佐 宮崎家庭・  
地域学びの課係長 峯谷家庭・地域学びの課主事 平野社会教育主事

### 【協議事項】

- (1) 令和2年度社会教育関係事業の実施状況及び、令和3年度社会教育関係事業及び社会教育関係補助金交付計画について  
家庭・地域学びの課より、資料1に沿って説明
- (2) 第三次生涯学習推進計画の策定について  
家庭・地域学びの課より、資料2に沿って説明

主な内容（質疑・意見）

### 【協議事項】(1)について

- (委 員) 全国的に災害が多くなっているが、公民館や交流センターは避難所としての役割を担っているのか。
- (事 務 局) 全ての市立公民館・交流センターが避難所となっているわけではないが、いくつかの館が指定避難所となっている。中には、地元の要望により、一時的な避難所として使用していただける館もある。
- (委 員) 資料1-2で前年度金額と大幅に変わった部分があるがどのような理由によるのか。
- (事 務 局) 長野市専修学校各種学校協会について若干金額が減っている。これは前年度実績を基に予算を組んでおり、昨年度においては、コロナの影響等により事業内容が減少したため、若干減額させていただいている。
- (事 務 局) 松代文化財ボランティアの会については、前年度に比べ増額している。これは、前年度も予算では300万円を見込んでいたが、コロナの影響により活動が減少し、決算額が75.9万円となったことによる。

【協議事項】(2)について

(委員) 第二次計画の中で施策として掲げていた内容で、第三次計画の中でさらに重点的に取り組みたい内容があれば教えていただきたい。また、「生涯学習推進計画」という題は市民から見て少し硬いイメージがあり、副題のようなものがあればわかりやすいと感じた。例えば「～学びでつくる(または築く)元気な未来～」などはどうか。実際には策定委員会で決定されていくと思うが、この点についても検討していただければと思う。

(委員) 交流センターへの移行について、使用料を徴収する際のルールの特明確化や公平性を確認していただきたい、特に営利目的での利用については、どのような場合にどのような根拠で使用料を徴収するのか、透明性のある判断をしていただければと思う。

(事務局) 生涯学習推進計画の副題についてご提案いただき、感謝申し上げます。策定委員会の中でも検討していきたい。また、第三次計画でさらに重点的に取り組む必要のある内容については、公民館や交流センターの講座に参加された方が、講座で学んだことを次にどうつなげていくかが課題と考えている。公民館・交流センターで学んだ方が次は講師として活躍したり、地域活動に学びを活かすことで、地域づくりや仲間づくりに繋がっていくと思うが、まだ十分ではない状況である。第三次計画でも重点的に取り組んでいく必要があると考えている。

交流センターにおける営利目的の使用の判断は難しい部分がある。様々な事例があるので、整理し、公平性・透明性を持って判断していきたいと思う。

以上